

学位被授与者氏名	南 文隆
論文題目	配慮表現が人間関係づくりに及ぼす影響 — 一年代・関係の違いによる日本語ポライトネス表現の比較および考察 —
論文審査結果の要旨	<p>執筆者は、幅広い層の人々が考える適切な配慮表現についてのデータを集めるため、さまざまな場面を想定し、業者の手を借りて膨大な量のデータを収集した。したがって、今回集められたデータは、今後コミュニケーションについての研究を深めていくうえで極めて貴重かつ有益なものとして丁寧に考察して行ってほしいと思う。その作業が今回の論文作成までに終了していれば、本論文はたいへん意義深い貴重な研究となる可能性を持つものとなったと思われるが、コロナ禍のもとでそうした取り組みへのとりかかりおよび作業が遅れ、結果的に完成度が高まらず、時間不足のゆえにデータの検証、総括も必ずしも十分に行なわれたとは言えない結果となったことが残念なことであった。</p> <p>こうした残念な点もあるが、審査にあたった 3 名の委員は一致して修士論文に期待される水準に達していると評価した。今後の研究の継続発展を大いに期待したい。</p> <p>2021 年 2 月 12 日に、TEAMS 遠隔会議システムを使用して、審査委員全員出席のもとで最終試験を実施して学力を確認し、論文の説明を受け、質疑応答ののちに、全員一致で当該論文が修士(英米言語文化)として十分な内容であると判定した。</p>